八ヶ岳美術館全国公募展



第９回

あなたが選ぶ 信州の裂織展

さきおり

第８回 出展作(部分)

令和４年 ９月17日[土]―12月４日[日]

来館者による投票期間　９月17日[土]～11月13日[日]

開館時間｜9:00～17:00（最終入館16:30）
入 館 料 ｜一般高校生以上510円(460円)、小中学生250円(200円) ※()内は20名以上の団体料金
諏訪6市町村の小中学生は図書利用カード、学生証などの提示により無料

主催：八ヶ岳美術館、原村、原村教育委員会
共催：信州さきおりの会
後援：全国裂織協会、信州大学繊維学部
協賛：スワテック建設株式会社、
諏訪信用金庫、たてしな自由農園

関連イベント

■講演会　10月6日(木)　13：30～15：00
「繊維と布の物語～今と昔、そして未来～」
講師：高寺政行（信州大学繊維学部教授）

●機織り体験　9月23日(金・祝)、10月8日(土)、11月6日(日)
①13：00～14：30　②14：30～16：00
講師：信州さきおりの会

●布草履づくり(美術館職員レクチャー)
10月22日(土)、11月3日(木・祝)　13：00～15：00

♪堀内美智代 with YJQ　クリスマスジャズ生演奏
12月4日(日) 13：30～15：00

八ヶ岳美術館 原村歴史民俗資料館
〒391-0115 長野県諏訪郡原村17217-1611 TEL&FAX：0266-74-2701
https://yatsubi.com　E-mail：info@yatsubi.com

八ヶ岳美術館全国公募展

あなたが選ぶ信州の裂織展（さきおり）第9回

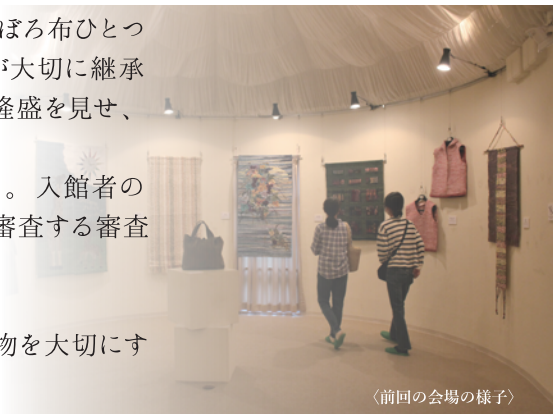
令和４年９月17日―12月４日 会期中無休

原村では古くから機織りが盛んに行われてきました。厳しい生活を生き抜くため、ぼろ布ひとつを大切にと生み出された裂織は「ぼろ機織り」の名称で親しまれ、今なおその技が大切に継承されています。地域を代表する文化のひとつであるこの裂織は、近年では全国的に隆盛を見せ、高い芸術性を持ったアート作品としても注目されてきました。

２００６年に開始した裂織公募展も、隔年開催を続けて今年で９回目を迎えます。入館者の投票によって決定する大賞と、芸術性・技術・伝統性など総合的多角的な視点で審査する審査員特別賞を設け、現代における裂織作品の価値と意義を評価しようとしています。

全国から集まった様々な裂織作品を一堂にご覧いただけます。

別室では諏訪地域に残る古い織物を特集展示します。古布再生の原点である「物を大切にする心」が込められた、素朴な織の美しさをご覧ください。


〈前回の会場の様子〉

展覧会会期：令和４年９月17日（土）～ 12月４日（日）
授　賞　式：令和４年11月23日（水・祝）13：00 ～ 14：00　八ヶ岳美術館にて
受賞結果は、八ヶ岳美術館ホームページにてご覧になれます

関連イベント

講演会

10月６日（木）13:30 ～ 15:00
「繊維と布の物語～今と昔、そして未来～」
講　師：高寺政行（信州大学繊維学部教授）

機織り体験

9月23日（金・祝）
10月８日（土）
11月６日（日）
①13：00 ～14：30
②14：30 ～16：00

講　師：信州さきおりの会
定　員：各回２名※要予約
参加費：1,000円（入館料別途）
織機を使った裂織体験。
約25cm程度の作品を持ち帰れます。



八ヶ岳美術館スタッフと一緒につくろう！

布草履づくり

10月22日（土）
11月３日（木・祝）
13:00～15:00

定　員：各回４名※要予約
参加費：100円（入館料別途）
着古したTシャツ、ポロシャツなどを使用し、草履を手編みします。
持ち物：着古した服など、布切りばさみ



イベント告知

11月下旬より、クリスマスフェアを開催します。
クリスマスの飾りつけや、ミュージアムショップには
クリスマス雑貨が多数並びます。
職員による簡単なワークショップも開催。
詳細は11月中旬頃、ホームページをご覧ください。

堀内美智代 with YJQ（YATSUGATAKE JAZZ QUARTET）

クリスマス JAZZ ジャズ 生演奏

クリスマスにちなんだ曲を中心に、ジャズのスタンダードを演奏します。入館料のみでお聴きいただけます♪

12月４日（日）　13:30 ～ 15:00



【堀内　美智代 profile】
長野市出身。幼少期よりジャズに親しむ。
大学卒業後カナダに留学、帰国後ライブ活動を始める。
これまで８枚のCDアルバムをリリース。
現在は長野、都内を中心にライブ活動を行う。

八ヶ岳美術館　原村歴史民俗資料館



八ヶ岳美術館の建物は、文化勲章受章者・村野藤吾の設計によるもので、日本建築家協会25年賞を受賞、UAE の日本建築展でも紹介されました。曲線を多用したドーム型で天井はレースカーテンの絞り吊りになっています。落ち着いたやわらかな明かりのなかで、作品をゆったりとご覧いただけます。

○常設展
美術作品　：清水多嘉示（彫刻・絵画）、津金雀仙（書）
考古学資料：国指定阿久遺跡をはじめ、村内の遺跡から出土した縄文土器・石器を展示



＜交通案内＞
■中央自動車道
諏訪南インターから７km
小淵沢インターから14km

■電車・バス（茅野駅／富士見駅から）
バスの運行は季節や曜日によって変動します。詳しくはお問い合わせ下さい。